

4 学校教育計画

項目		目標・方針及び計画	
(1)	学習活動と進路支援	目標	(1) 面接を始めとし、生徒の実情に応じたきめ細やかな進路支援を実施し、学業の充実を図る。 (2) 面接の機会を確保し、学習意欲を高め、学力向上を図る。
		計画	・面接週間に限らず、生徒の実態に応じて学期に2回を必須とし、授業時間外にも実施する。 ・学科・主体的・幅を広げるよう、学力層に働きかけ、また学習活動が意欲的なものとなるよう、教科内で検討・総括を行う。
(2)	学校生活	目標	(1) 高い規範意識と他を思いやる「高南ブランド」の創造 (2) 生活の基本となる食の理解と習慣の定着
		計画	・「社会的なルール・マナー」についてのアンケートを実施し、共通理解度を高める。また、生徒会執行部や校紀委員を中心に「高南ブランド」構築に向けての企画、運営を行う機会を設ける。 ・H.R.活動を通じ、食の理解を深め、朝食を始めとした食習慣の定着、質の向上を図る。
(3)	学校の活性化	目標	(1) 自ら課題を設定し、学校生活の充実に努める生徒の育成 (2) 読書活動の推進
		計画	・学校生活に充実に努めるための方策・課題を生徒自ら考え、実施する。 ・委員会・校内活動等を利用し、各学年・クラス単位で校内外の活動等を行う。 ・図書室の活用、読書の推進、読書会等の開催。 ・図書室の活用、読書の推進、読書会等の開催。 ・図書室の活用、読書の推進、読書会等の開催。
(4)	キャリア・ア・プロジェクト	目標	(1) 将来の職業を見通し、社会の発展に貢献する意欲を高める。 (2) 他者の活躍を学ぶ、自己の可能性を伸ばす。
		計画	・キャリア・ア・プロジェクトの推進を図る。 ・キャリア・ア・プロジェクトの推進を図る。 ・キャリア・ア・プロジェクトの推進を図る。
(5)	ICT推進事業	目標	(1) クラウドを利用した授業、生徒との面談、会議等の活用推進 (2) 情報セキュリティの改善
		計画	・教職員の研修、OJTの促進を図り、クラウドを利活用した教育活動の推進を図る。 ・クラウドの活用を促進し、ネットワークやICT機器を整備する。 ・教職員のICT教育推進事業の理解を深め、積極的に利用する。 ・教職員の研修によりコンプライアンスに関する知識と意識の向上を図る。 ・教職員の研修によりコンプライアンスに関する知識と意識の向上を図る。